

準備委員会企画シンポジウム(一般公開)

11月28日(土)13:00~15:00

講義棟4階4602講義室

幸福を考える

話題提供者 権 藤 恭 之(大阪大学)
土 岐 覚(旭川乳児院)
平 田 聡(林原生物化学研究所類人猿研究センター)

司 会 寺 崎 正 治(川崎医療福祉大学)

概 要

近年の心理学の潮流として、「ポジティブ心理学」という言葉に象徴されるように、心理学は単にひとのネガティブな状態からの脱却にとどまらず、積極的にひとがよりよい状態を達成することに寄与することがもとめられるようになった。

そこで本シンポジウムにおいては、ひとにとっての幸せとはなにかについて考えることにしたい。幸せの条件は個々人の特性やその人がおかれている環境によっても異なってくると考えられる。

それぞれ異なる背景のもとで、ひとや動物の研究、支援を行っている方々をお招きし、ひとやひと以外の動物がよりよく生きること、幸福の条件などについて語っていただこうと思う。異分野での研究者、支援実践者が日々の活動の中で感じることをとおして、一見、ばらばらであるかのように見える「幸せの条件」の共通点を見出すことができないだろうか。